

意見書案第2号

核兵器廃絶に向けた取り組みを求める意見書

上記の意見書案を別紙のとおり提出します。

令和3年6月29日

提出者	日進市議会議員	坂林	たくみ
〃	日進市議会議員	舟橋	よしえ
〃	日進市議会議員	山田	久美

提出先	衆議院議長	殿
	参議院議長	殿
	内閣総理大臣	殿
	外務大臣	殿

意見書案第 2 号

核兵器廃絶に向けた取り組みを求める意見書

2021 年 1 月 22 日、国際法史上初めて核兵器を違法なものとした核兵器禁止条約が発効しました。

核兵器禁止条約は、核兵器の「開発、実験、生産、製造」及び「取得、保有、貯蔵、移転」を禁止し、さらにその「使用、使用の脅威」を禁止しています。また、自国に他国の核兵器を「配置、設置、配備」の許可することも禁止しています。

2017 年のノーベル平和賞は国際 NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN) が授与されました。世界の多くの国々は、唯一の被爆国である日本に同条約に署名・批准することに期待を寄せています。被爆者の方たちも日本政府に署名・批准するよう強く求めています。2019 年 12 月にはローマ教皇が 38 年ぶりに来日し、長崎で核廃絶を訴えました。

日進市議会では、1995 年に全会一致で「非核平和都市宣言」を採択し、宣言の中では、世界で唯一の被爆国の一員として、核兵器の廃絶と戦争のない社会を訴えています。

よって、日本政府に対し、唯一の被爆国として核兵器禁止条約に署名・批准するよう強く求めると共に、核兵器のない世界に向けて国際的な役割を果たしていくことを求めます。

以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出します。

令和 3 年 月 日

愛知県日進市議会

衆議院議長	殿
参議院議長	殿
内閣総理大臣	殿
外務大臣	殿